

外来診療担当医師

内 科	午前	月	火	水	木	金	土
		東出	東出	東出	佐藤 (漢方外来)	垣内 (消化器病外来)	宮地 (第1週目)
		川人 (糖尿病外来)	垣内 (胃腸・嚥下障害外来)	木村 (消化器病外来)	川人 (糖尿病外来)	柏谷	川人 (第2週目)
		伊林 (漢方外来)	宮坂 (漢方外来)	宮地	多羅澤	井戸川	木村 (第3週目)
	午後	宮地	川人 (アレルギー・ リウマチ外来)	伊林 (漢方外来)	青木	多羅澤	多羅澤 (第4週目)
				宮坂			垣内 (第5週目)

精神科	午前	月	火	水	木	金	土
		片村	片村	片村	片村 (もの忘れ外来)	片村	休診
	午後	片村	休診	片村	片村	片村	

診察受付時間

平 日 午前 9:00～12:00
午後13:30～17:00
土曜日 9:00～12:00

休診日

日曜・祝日・年末年始

診療科目

●内科(消化器内科・循環器内科・呼吸器内科・老年内科)
●精神科 ●放射線診断科 ●リハビリテーション科

※基本的には予約制ですが、予約なしでの診察も可能です。
その際、お待ちいただく場合がありますのでご了承ください。
※伊林と宮坂の漢方外来のみ、完全予約制となっております。
事前に内科外来までお問い合わせください。

※精神科外来初診の場合は予約が必要です。
あらかじめお電話にて医療相談室までお問い合わせください。

ご予約・お問い合わせはこちらまで **TEL.011-561-8292**

慈啓会シャトルバス停留所

円山地区シャトルバス時刻表

土曜日は⑤便までの運行となります

区 分	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
病 院 発	8:00	8:50	10:10	11:30	13:00	14:30	16:00	18:00
特養職員玄関前→老健	～経由～							
JRバス慈啓会前バス停横	↓	8:52	10:12	11:32	13:02	14:32	16:02	↓
旭ヶ丘3丁目	↓	8:53	10:13	11:33	13:03	14:33	16:03	↓
双子山郵便局前	↓	8:54	10:14	11:34	13:04	14:34	16:04	↓
西友旭ヶ丘店 (西友隣駐車場前)	↓	8:55	10:15	11:35	13:05	14:35	16:05	↓
円山公園駅前	8:10	9:01	10:21	11:41	13:11	14:41	16:11	18:08
南3条西24丁目	↓	9:02	10:22	11:42	13:12	14:42	16:12	↓
南5条西24丁目	↓	9:03	10:23	11:43	13:13	14:43	16:13	↓
南7条西24丁目	8:12	9:04	10:24	11:44	13:14	14:44	16:14	↓
ラルズ前	↓	9:05	10:25	11:45	13:15	14:45	16:15	↓
啓明ターミナル前	↓	9:08	10:28	11:48	13:18	14:48	16:18	↓
病 院 着	8:20	9:13	10:33	11:53	13:23	14:53	16:23	18:20

山鼻地区シャトルバス時刻表

土曜日はA便・B便のみの運行となります

区 分	A	B	C
病 院 発	9:30	10:50	13:40
特養職員玄関前→老健	～経由～		
啓明ターミナル前	9:32	10:52	13:42
南15条西18丁目 (ライオン伏見前)	9:33	10:53	13:43
南17条西17丁目 (スーパージョーシガ前)	9:34	10:54	13:44
南20条西15丁目	9:35	10:55	13:45
タ イ ヤ 館 前	9:36	10:56	13:46
南26条西13丁目	9:37	10:57	13:47
レクサス藻岩前	9:38	10:58	13:48
南 警 察 署 前	9:39	10:59	13:49
北 海 学 園 大 学 部	9:40	11:00	13:50
南23条西11丁目 (ドコモショップ石山通店)	9:41	11:01	13:51
南21条西11丁目 (北洋銀行石山通支店前)	9:42	11:02	13:52



※日曜・祝日は運休しております。
※道路状況及び雪害等で遅れる場合があります。

地域社会に根差し
一人ひとりのこころの支えとなる
良質な医療を提供します

あさひが丘

A S A H I G A O K A

No.65

新年のご挨拶

院 長 東 出 俊 之



あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしく願い致します。

年頭にあたりご挨拶申し上げます。

慈啓会病院にとりましては無事に新しい年を迎えることができましたのも、ひとえに皆様方のご支援の賜物と感謝する次第です。毎年のことではありますが、今年こそ良い年にしたいと皆様が思っているところではあります。しかしながら医療を含めた社会保障を取り巻く環境は、経済的に年々厳しさを増しています。昨年は診療報酬の改定があり、病院の経営にも多大の影響がございました。2017年4月からの消費税増税が2019年10月まで延期となり、社会保障に充てるはずであった1兆3000億円が捕らぬ狸の皮算用と相成りました。2025年には団塊の世代がすべて後期高齢者となり、より一層の社会保障費が必要となります。その結果として、「年齢を問わず負担能力に応じた負担を求めていく」という考え方から、ますます社会保障費の削減、後期高齢者医療保険の保険料アップ、医療・介護に伴う自己負担上限の引き上げや年金支給額の改定等の負担増となりそうです。先行きへの不安にこたえる改革の全体像と将来ビジョンを示していただきたいものです。

当院では、そのような社会の変革に取り残されるこ

とがなく皆様方にこれからも最善の医療を提供できるよう、昨年より経営コンサルタントに依頼のもと、今後の進むべき道を職員一同で検討してまいりました。本年は生き残りをかけるべく、病棟の再編成を行ってまいります。そのためには皆様方のご協力も欠くべからざるものと思います。よろしくお願い致します。

社会福祉法人札幌慈啓会は保健・医療・福祉を三位一体としてのトータルケアを目指しております。そして2025年の創設100年に向け、これまでの高齢者から保育事業へも領域を拡げております。今年も地域の皆様方のご期待を損なうことなく、十分満足していただけるよう邁進していく覚悟です。今後とも叱咤・激励・ご指導いただきますようお願い申し上げます。

末筆になりましたが、今年も皆様方にとりましてご健勝でご多幸でありますよう切に祈念してご挨拶にかえさせていただきます。



社会福祉法人 さっぽろ慈啓会

慈啓会病院



社会福祉法人 さっぽろ慈啓会
慈 啓 会 病 院

〒064-0941 札幌市中央区旭ヶ丘5丁目6-50
TEL.011-561-8292 FAX.011-551-3862
http://www.sapporojikeikai.or.jp/

臨床心理室のご紹介

臨床心理室 臨床心理士 藤本 恵里

当院では臨床心理士2名(非常勤含む)が、外来・入院患者さまや当法人内の施設で入所者の方を対象に心理療法や心理検査を行っております。



臨床心理士とは？

臨床心理士とは、公益財団法人 日本臨床心理士資格認定協会の認定を受けている心理専門職のことを言います。臨床心理学などの知識や諸技法を生かして、専門的に援助します。

具体的な仕事の内容

心理療法

患者さまお一人お一人に応じて、じっくりと向き合いお話をさせていただきます。精神科に限らず、健康な人も対象となり、患者さまのご家族とお話させていただきますこともあります。

心理検査

人はそれぞれ、物事を見たり考えたりする際の特徴が違います。その特徴を知り、自己理解を深めるため、また、医療者からの支援・治療に役立てるために行います。

☆ もの忘れ外来での検査 ☆

当院での心理検査の多くが認知機能検査で、年間約200件の検査を行っております。もの忘れ外来では、『最近忘れっぽい』、『意欲がわからない』、『以前のように身の回りのことができなくなった』・・・など、もしかしたら認知症ではないか?といった気かりについて、診断の参考になるよう様々な角度から検査を行います。

認知症も他の疾患同様に早期発見・治療することで、その後の人生も自分らしく生活を送ることが可能だと思います。健康診断の一環として、毎年定期的に受けられている方もいらっしゃいますので、気になる方はお気軽にご相談ください。

※もの忘れ外来(毎週木曜日 9:30~12:30・予約制)については、**医療相談室 TEL:(011)-561-8292**までお問い合わせください。

※心理療法、心理検査にあたっては、医師の判断が必要となります。ご希望の方は、まずは主治医にご相談下さい。



新任のごあいさつ

放射線部 主幹 ^{に た りゅうじ} 二田 隆司

皆様、はじめまして。11月より放射線部に診療放射線技師として勤務しております、二田隆司と申します。診療放射線技師としての経験は18年目になります。これまで内科・外科・循環器科・整形外科等を経験し、一般撮影装置・CT装置・MRI装置・透視撮影装置・超音波検査装置等の機器を扱ってきました。当院では、外来患者様の健診時胸部X撮影・頭部MRI撮影、病棟患者様の病棟X線撮影・CT撮影等を主に行っております。

これまでの経験を活かし、患者様・地域の皆様のお力になれるよう努力していきたいと考えております。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。



職場体験学習を終えて

看護副部長 奥村 美貴子

当院では例年、地域の高校生・中学生の職業体験学習を受け入れております。

平成28年度は、6月に北海道札幌旭丘高等学校から「ふれあい看護体験」4名、9月に市立札幌大通高等学校から「インターンシップ」7名、11月に札幌市立向陵中学校から「職業体験学習」6名が訪れました。

「ふれあい看護体験」は、看護師を目指している高校生が対象で、実際の看護体験を通して進路をより確実なものとし、さらに今後の学習への意欲につながったとの声が聞かれました。「インターンシップ」の高校生は、医療職に興味関心のある生徒が中心で、様々な医療職を体験し、視野が広がるとともに進路を絞る機会にもなったようです。そして中学生は、働く大人との接触で社会や仕事の大切さを感じるとともに、高校・大学等と進路を考えていく時期であることから、新鮮な気持ちで体験していたのが印象的でした。

私たち職員は、これら体験学習の受け入れを通じて、改めて医療職の重要さや誇りを感じることができました。また、中学生や高校生の未来のために、現場で大人が働く実際の姿を見せ、伝えていくことは大切なことだと思います。今後も引き続き受け入れを行っていきたくて考えています。

ベッドメイキング体験



足浴体験中



薬局にて



リハビリ室にて



気道確保体験中



患者さんとふれあいました

